

社会から愛され、存続を望まれる企業を目指し、 その活動を「環境」「社会」「経済」の3つの報告書で開示します。

企業は、社会の一員です。企業が社会から愛され、存続を望まれるためには、社会の持続的な発展に貢献することが前提条件になります。リコーグループは、「環境」「社会」「経済」のすべての視点から見て、優れた活動を行うとともに、活動に関する情報を適切に開示することが重要であると認識しています。リコーグループは、「環境」「社会」「経済」の3つの報告書で、情報を開示しています。当報告書は、リコーグループの「環境経営」に関する情報を開示し、関係者(ステークホルダー)の皆様とコミュニケーションを図り、環境経営の改善に役立てることにより、持続可能な社会づくりに貢献することを目的に発行しています。



環境

社会

経済

環境経営報告書



Sustainability Report (Environment)

- ・環境経営の考え方
- ・製品に関する取り組み
- ・事業所に関する取り組み
- ・環境経営の基盤
- ・環境社会貢献/
環境コミュニケーション

社会的責任経営報告書



Sustainability Report (Corporate Social Responsibility)

- ・CSRの考え方
- ・誠実な企業活動
- ・環境との調和
- ・人間尊重
- ・社会との調和

アニュアル・レポート



Sustainability Report (Economic)

- ・経営方針
 - ・経営成績
 - ・財政状態
- ※印刷物としての発行は英語版のみです。ホームページ上では日本語版も掲載しています。

(http://www.ricoh.co.jp/IR/financial_data/annual_report/)

■ 企業情報の入手方法

- ・環境経営情報
<http://www.ricoh.co.jp/ecology/>
- ・社会的責任経営情報
<http://www.ricoh.co.jp/csr/>
- ・IR(株主・投資家向け)情報
<http://www.ricoh.co.jp/IR/>
- ・社会貢献情報
<http://www.ricoh.co.jp/kouken/> (日本語のみ)

■ 表紙の写真・オランウータン

マレーシアとインドネシアの豊かな熱帯林にのみ生息する大型類人猿で、マレー語で「森の住人」の意。プランテーションの拡大や伐採により森林が急速に減少し、絶滅の危機にあります。